



4月号②【第2号】

校長 山口仁志

きんだ小だより



始業式から2週間が過ぎました！

葉桜が青々として、すがすがしい季節になりました。新しく金田小学校の仲間になった1年生も、「はじめての運動場遊び」「はじめての給食当番」「はじめての子どもだけで下校」とはじめてづくして、とてもよくがんばっています。初めて運動場で遊んだ1年生は、ほとんどの子が運動場奥の山に向かって走っていきました。まあまあ高い山なのですが、怖がらずにみんな登っています。次に人気なのはブランコ。でも4つしかないの、待っている人のことを考えて、交代することができるようになるまでは、少しルールが必要ですね。初めての給食当番は、みんな新しいエプロンを着て、ろうかを歩く時も本当に静かに、真剣にがんばっていました。食器かごは重いのですが、協力してゆっくり運んでいました。子どもだけで下校もはじめての経験。1年生は下校時刻が他学年より早いので、車に気をつけて家まで安全に帰ってほしいですね。



5年生は「大阪府すくすくウォッチ」、6年生は「全国学力調査」に取り組みました。ふだんはなじみのない、問題と解答用紙が分かれたテスト形式に、みんなとまどいつつも最後までよくがんばっていました。いつものテストで聞かれるような問題ではないのですが、これから中学でも高校でも大切になってくる力をはかる内容の問題だったと思います。難しくても、空欄だけはしない姿勢で、あきらめずに最後までチャレンジできましたね！終わった後は、解放された気持ちになったのか、みんな思うぞんぶんクラス遊びを楽しんでいました。

